

# 太陽の国総合防災訓練で、「土砂災害に対する防災教育出前講座」を実施しました。

平成27年8月27日、西郷村「太陽の国」で総合防災訓練が行われ、教育訓練として県南建設事務所・砂防ボランティアにより「土砂災害に対する防災教育出前講座」を実施しました。

太陽の国を運営する福島県社会福祉事業団では、集中豪雨により土砂災害があった平成10年8月27日を忘れないために、8月27日を「防災の日」と定め例年総合防災訓練を実施しています。

発災から17年が経過し、当時を知る職員が少なくなっている今、建設当時のことを含め土砂災害に対する防災意識を高めるために行いました。

当日は、午前中の入所者避難訓練のあと教育訓練として出前講座を実施しました。出前講座の内容は、映像による防災教育・土砂災害を防ぐため現地で実施された工事内容・模型を用いた減災工事の説明などでした。

受講された職員(約50名)からは、改めて防災の重要性を認識でき、現場を体験した人の説明は大変理解できるものでよかったなどの感想をいただきました。

今後とも、出前講座を通じて「防災教育」の一端を担っていきたいと考えております。



工事の実施経過  
パワーポイントによる説明です。

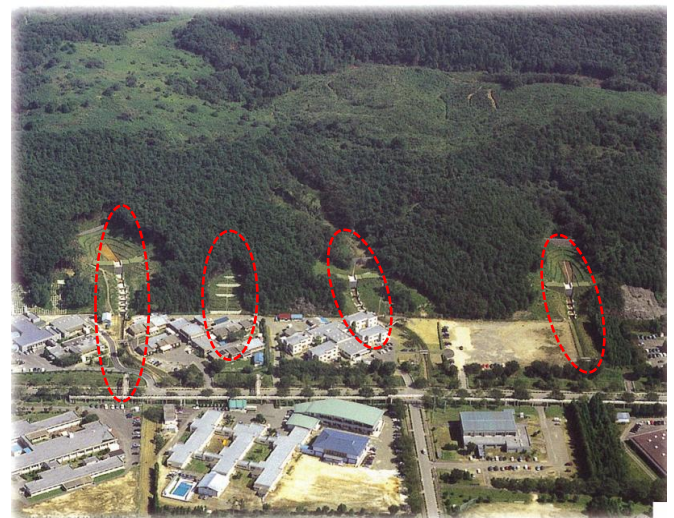


模型を用いた減災工事の説明です。

工事の実施経過及び模型の説明においては  
経験豊かな砂防ボランティアが全面的に協力しました。



平成10年8月被災後の状況



砂防施設が完成した現在の状況です。



県南建設事務所管内における「防災教育(出前講座)」に  
ついで問い合わせは下記までお願いします。  
電話0248-23-1633 企画管理部管理課

上記図の説明  
←砂防施設(ダム・流路工  
等)の位置を図示しました。